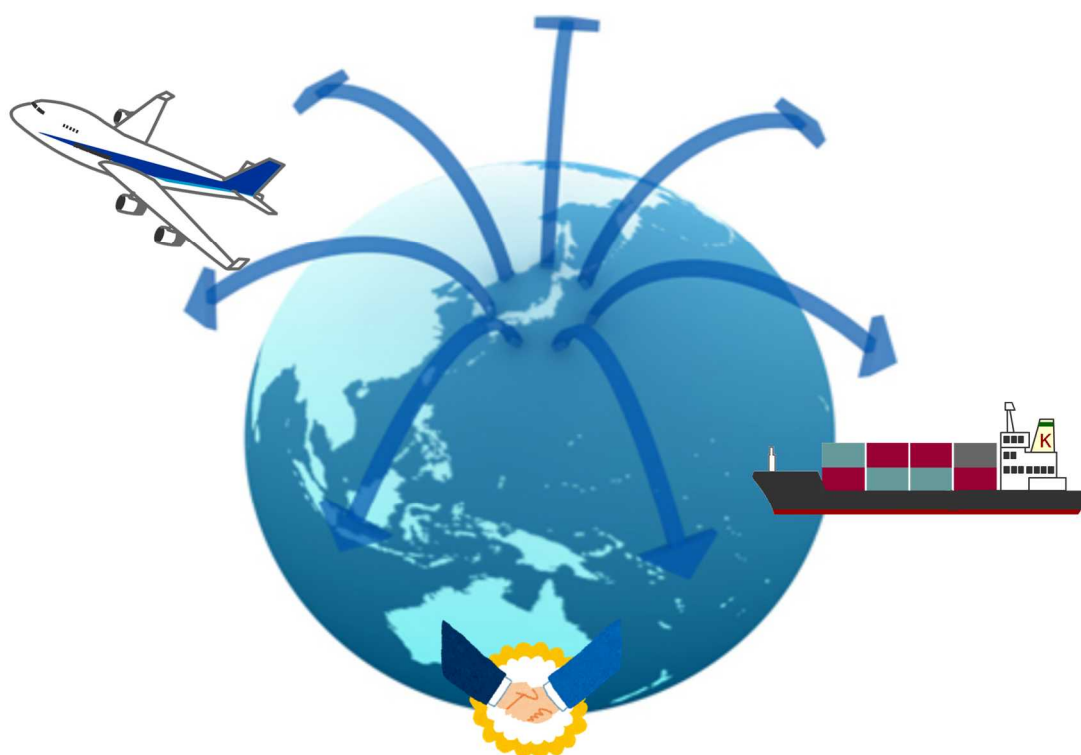


2025. 10

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（シンガポール）	1
Information	3
新着図書情報	8
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	9
貿易相談のご案内	18
通訳・翻訳	19
メーリングリスト、貿易協会公式 Instagram のご案内	20
より良い商談のためのポイントのご案内	21
新規入会会員募集のご案内	22

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（7月）

未来を拓く海外展開 ― 鹿児島から世界へ

鹿児島県 ASEAN ディレクター

シュー・ユエンシャオ・ケナード



日本国内の市場は人口減少により確実に縮小しています。さらに AI の到来によって、市場構造や消費行動は大きく変化し、既存の職種や業務は急速に淘汰され、新たな産業が次々と生まれています。この背景を踏まえると、従来の経営手法を見直す必要があるかもしれません。こうした危機感から、多くの国内企業が自社の比較優位を見極め、海外市場への展開を模索し始めています。本稿では、その海外展開について考えていきたいと思います。

海外輸出を考える際、生産者やメーカーの視点から見ると、最も手軽で確実な方法は国内商社に自社商品を販売することです。商品を商社が買い取り、国内で引き渡せば取引が完結するため、リスクが低く、手間もほとんどかかりません。

一方で、商社側からすると、海外市場に新商品を紹介することは大きなリスクを伴います。市場ごとに個性やニーズが異なり、実際に販売してみなければ、その商品が受け入れられるかどうか分からないからです。知名度の高いナショナルブランドであれば海外市場でも比較的容易に販売できますが、地方の中小企業の商品はブランド認知度が低く、簡単には売れないのが現実です。さらに現在は円安の影響もあり、輸送コストが高騰しています。そのため商社も慎重にならざるを得ず、買い取り条件で契約が成立するケースは限られているのが現状です。

「彼を知り己を知れば、百戦危うからず」という言葉があるように、海外進出を目指す際には、まずターゲット市場への理解を深めることが不可欠です。第一歩としては、無料で利用できる AI サービスを活用し、現地の消費傾向やライフスタイル、購買力、競合商品の有無などを調べるのが有効です。その上で、自社商品の強みと弱みを客観的に再評価することができます。

次のステップは、現地の「生の声」を聴くことです。県、貿易協会、JETRO といった公的機関を通じて海外事務所や駐在員と連携すれば、現場の最新情報を入手できます。さらに「百聞は一見に如かず」で、実際に現地を訪問することも重要です。出張費用はかかりますが、市場の空気や競合状況、価格帯、消費者の反応を自分の目と耳で確かめることで、理解は格段に深まります。こうした情報を基にすれ

ば、海外での見本市への出展や現地代理店の開拓など、実際のビジネスチャンスにつながる行動へと発展させることができ、より精度の高い海外進出プランを描けるでしょう。

ここで、海外進出において現地代理店や流通ルートの確保がいかに重要であるか、実際の経験談を交えて述べたいと思います。

ある日本の食品メーカーはシンガポール市場への進出を目指し、情報収集や市場調査を地道に進めました。現地在住の日本人に依頼して消費動向を調べ、本社からも何度も出張を重ね、飲食店やスーパーを視察して競合商品の研究を行いました。さらに、JETRO シンガポールを通じてアドバイザーの支援を受け、現地の輸入業者や飲食店経営者とも意見交換を実施。大規模な食品見本市にも出展し、多くの飲食業者とつながりを持つことができました。

しかし、最大の課題は「輸出に耐えうる価格設計」と「供給体制」でした。提供したサンプルは高評価を得たものの、肝心の輸入パートナーが決まらず、価格や流通ルートが不明確なまま。結果として、飲食業者は興味があっても注文できず、メーカーも需要予測が立たず量産に踏み切れず、商談は前進しませんでした。

一方、別の機会に現地の日本食輸入業者「IMEI」が主催する食品フェアを視察した際には、まったく異なる光景が広がっていました。出展している日本のメーカーは既に IMEI の流通ルートに乗っており、在庫や価格も確定済みでした。来場者である飲食業者は、試食して気に入ればすぐに IMEI に問い合わせことができ、サンプル提供や価格提示、さらには発注までスムーズに進められます。参加者からは「IMEI のフェアでは新しい日本食品を発見でき、欲しい商品があれば営業担当に連絡するだけですぐ配達してもらえるので非常に便利」という声が聞かれました。

海外市場への挑戦は決して簡単な道ではありません。価格設定や供給体制、現地代理店や流通ルートの確保など、乗り越えるべき課題は多くあります。しかし、それは今後の日本企業が生き残り、成長を続けるために避けて通れない道でもあります。特に地方の中小企業にとっては、自社製品を改めて見つめ直し、異なる文化やライフスタイルの中でどう価値を提供できるかを模索する過程こそが、企業の強さを育てるきっかけにもなります。

市場は常に変化しています。そして今、世界に目を向けることで未来の選択肢を広げることができます。輸出とは単なる物流ではなく、実務的な困難を超えた先で、新たな「問い」を受け入れ、自らの可能性を再発見する旅でもあるのです。現状維持に甘んじるのではなく、積極的に世界と関わっていくことこそが、鹿児島の企業にとって持続的な成長の鍵となるのではないのでしょうか。

【Information】

【助成金】「令和7年度海外出願支援事業」のご案内

かごしま産業支援センターでは、県内中小企業等の皆さまの、海外展開に向けた外国への特許出願等（特許・実用新案・意匠・商標）を促進するため、経費の一部を助成します。

【募集期間】 令和7年5月29日(木)～
同年10月31日(金)午後5時まで※申請書類必着

※詳細はこちらから。

<https://www.kisc.or.jp/cat-sangyou/62638/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課

TEL: 099-219-1272

E-mail: ikusei@kisc.or.jp

JETRO「中小企業海外ビジネス人材育成塾(11月期)」のご案内

本講座は、海外バイヤーとの輸出商談に初めて臨む方や、これまでの商談に課題を感じている方を対象に、「効果的な商談」の準備を行う無料研修です。研修では、主に海外展開戦略の策定方法、プレゼン資料の作成方法、商談の進め方を習得します。

講義だけでなくグループワークを多く活用し、発表したり、お互いにフィードバックをしたりと、アウトプット中心で学びを深める研修です。また対面の機会もあるため、同じ目的・志を持つ人たちとの社外ネットワーキングを希望される方にも最適なプログラムです。皆様のご応募をお待ちしております。

【育成塾11月期開講コース】

- ・火曜コース(全分野/全国)
- ・水曜コース(消費財/全国・京都)
- ・木曜コース(全分野/兵庫優先)
- ・金曜コース(消費財/四国地方優先)

※各コースのスケジュールやプログラム詳細は育成塾ウェブページをご確認ください。

【募集期間: 育成塾11月期】 2025年9月8日(月曜)～10月14日(火曜)

※「育成塾」の詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku.html>

お問い合わせ

海外ビジネス人材育成課

TEL: 03-3582-8355

E-mail: ikusei@jetro.go.jp

【Information】

JETRO【「食品輸出ウェビナー」進化する米国食品市場：ニューヨークの現場から見る日本食の可能性】のご案内

日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。ニューヨークの、日本食を取り巻く最新の状況をコンパクトにご紹介します。今後のビジネスの準備に是非お役立てください。

【配信期間】 2025年9月8日（月曜）10時00分～ 11月10日（月曜）10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

【参 加 費】 無料

【申込締切】 2025年11月9日（日曜）23時59分

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/fe714fa930c938f5.html>

お問い合わせ

市場開拓課

TEL: 03-3582-5649

E-mail: aff-cdr@jetro.go.jp

【補助金の追加募集】「食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業」のご案内

農林水産省では、9月8日（月）より以下の追加募集を開始いたしました。

- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業（R6補正予算）
- ・食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業（R7当初予算）

本事業では、輸出向けHACCP等の認定・認証の取得に必要となる施設の整備・機器の整備及び認定認証取得に向けたコンサルティング等に係る経費への支援を行います。

※各都道府県窓口や関係資料、お問い合わせ先は下記HPをご参照ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/haccp.html>

お問い合わせ

輸出・国際局 輸出支援課 担当者：HACCPハード班

TEL: 03-3502-8111（内線4336）

ダイヤルイン: 03-6744-2375

【Information】

【補助事業公募】「有機JAS認証、GAP等認証取得等支援事業」のご案内

農産物の輸出のために新たに有機JAS認証またはGAP等認証を取得して輸出を目指す事業者様が、その認証取得に係る費用や商談への参加費用等の経費の補助を受けることができます。

農産物等の海外輸出に向け、有機JAS認証、GAP等認証の取得にご関心のある事業者の皆様は奮ってご応募ください！詳細は以下事業HPまたは実施要領をご確認ください。

事業WEBサイト：<https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/>

【公募期間】 5～11月の毎月公募予定

第1回：令和7年5月1日～6月4日(公募終了)

第2回：令和7年6月9日～7月7日(公募終了)

第3回：令和7年7月8日～8月6日(公募終了)

第4回：令和7年8月7日～9月8日(公募終了)

第5回：令和7年9月9日～10月10日(採択可否通知：10月下旬頃)

第6回：令和7年10月11日～11月10日(採択可否通知：11月下旬頃)

ただし、予算額の上限に達した場合、公募はその時点で終了。(以降は行わない)

【応募先】 株式会社マイファーム 有機JAS認証、GAP認証取得等支援事務局
export-organic-gap@myfarm.co.jp (原則メールのみ受付)

お問い合わせ

株式会社マイファーム 有機JAS・GAP認証取得支援事務局(担当：桑田)

TEL:050-5527-3096(受付時間：平日13:00-17:00)

E-mail: export-organic-gap@myfarm.co.jp

TAITRA「高雄国際食品見本市」のご案内

台湾南部最大の食品見本市です。飲料、野菜・果物、水産物、地方の特産品、そして海外の食品など、豊富な品揃えをぜひご堪能下さい！

【開催期間】 2025年10月23日(木)～26日(日)

【会場】 高雄展示ホール展示ホール

【同時開催】 高雄国際ホテル・レストラン及びケータリング産業見本市

【出展品目】 果物・野菜、水産品、冷凍調理食品、肉類及び乳製品、有機食品...他

【申込締切】 2025年10月10日(金)

※詳細はこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=35288>

※お申込みはこちらから。

<https://forms.gle/Z9uxSLNiR34yNAKy5>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当社：劉

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
10月1日(水)～ 10月3日(金) インテックス大阪	第28回 ものづくり ワールド [大阪] 【機械・工業技術、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/144603
10月1日(水)～ 10月3日(金) 幕張メッセ	第15回 農業WEEK 【農林水産・食品、農林水産物】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/153819
10月8日(水)～ 10月10日(金) パシフィコ横浜	healthTECH JAPAN 2025 【医療・健康、医薬品、ヘルスケア】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/153017
10月14日(火)～ 10月17日(金) 幕張メッセ	CEATEC 2025(シーテック) 【情報・通信、電気・電子、基礎産業】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/153872
10月15日(水)～ 10月17日(金) 東京ビッグサイト	食品開発展2025 【農林水産・食品、製造・生産技術、品質管理、包装】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/144009
10月16日(木)～ 10月17日(金) ビッグパレットふくしま	第14回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア(REIFふくしま2025) 【エネルギー、環境、リサイクリング】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/152897
10月20日(月)～ 10月22日(水) インテックス大阪	ビューティーワールド ジャパン 【化粧品、美容関連用品、健康】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/142127
10月29日(水)～ 10月31日(金) ポートメッセ なごや	[名古屋]Factory Innovation Week 2025 【機械・工業技術、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/152708
10月20日(水)～ 10月31日(金) パシフィコ横浜	第13回 国際宝飾展【秋】(通称:秋のIJT) 【宝石、アクセサリ】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/141925
10月29日(水)～ 10月31日(金) 東京都立産業貿易センター浜松町館	TIFFCOM 2025【放送、映像】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/156384

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月4日(火)～ 11月6日(木) スペイン / バルセロナ	Smart City Expo World Congress 2025 【情報・通信、エネルギー、環境、輸送、建築】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154694
11月4日(火)～ 11月7日(金) 米国 / ラスベガス	SEMA Show 2025 【輸送・物流・包装】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154841
11月5日(水)～ 11月10日(月) 中国 / 上海	第8回 中国国際輸入博覧会 2025 【農林水産・食品、医療、機械・工業技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/153147
11月6日(木)～ 11月9日(日) フランス / パリ	MIF Expo 2025 – Made in France 【繊維・衣料、家具、ギフト用品、宝石、観光】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154724
11月10日(月)～ 11月13日(木) ポルトガル / リスボン	Web Summit 2025 【イノベーション・スタートアップ】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/154740
11月12日(水)～ 11月14日(金) 中国 / 上海	FHC Shanghai 2025 – Food & Hospitality China 上海 【農林水産・食品】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145293
11月12日(水)～ 11月14日(金) 中国 / 香港	Cosmoprof Asia Hong Kong 2025 【化粧品、美容関連用品、香水】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/153321
11月12日(水)～ 11月15日(土) インドネシア / ジャカルタ	シアル・インターフード 2025 【農林水産・食品、食品加工、店舗用設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/143146
11月17日(月)～ 11月20日(木) ドイツ / デュッセルドルフ	MEDICA 2025 【医療・健康、病院用機器、医療技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/145324
11月17日(月)～ 11月21日(金) アラブ首長国連邦 / ドバイ	Dubai Airshow 2025【航空・宇宙関連機器】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/132789

※掲載されている見本市情報(開催時期や内容)は主催者により変更、延期、中止されることがあります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R7.8.21～R7.9.20)			
番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	KER Vol.425	株式会社九州経済研究所	2025/08/22
2	TSR情報 No.3065	株式会社東京商工リサーチ	2025/08/22
3	JBIC Today AUGUST 2025	株式会社国際協力銀行	2025/08/26
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和7年7月分)	鹿児島税関支署	2025/08/29
5	Japanese RESTRANT news Vol.34 No.322	All Japan News , Inc.	2025/08/29
6	TSR情報 No.3066	株式会社東京商工リサーチ	2025/08/29
7	ジェトロ世界貿易投資報告2025	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2025/08/29
8	台湾情報誌 交流 2025年8月 vol.1013	公益財団法人日本台湾交流協会	2025/09/05
9	TSR情報 No.3067	株式会社東京商工リサーチ	2025/09/05
10	月刊グローバル経営 9月号 No.491	一般社団法人日本在外企業協会	2025/09/10
11	KISC 2025 8月号	公益財団法人かごしま産業支援センター	2025/09/10
12	商工連ニュース みなみ風 第577号	鹿児島県商工会連合会	2025/09/11
13	TSR情報 No.3068	株式会社東京商工リサーチ	2025/09/12
14	AFCフォーラム 2025.9 夏2号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2025/09/16
15	2024年度報告書 あゆみ	鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター	2025/09/16
16	飛龍 日本香港協会ニュース No.110	日本香港協会	2025/09/17
17	財界九州 10月号 No.1212	株式会社財界九州社	2025/09/19
18	KER Vol.426	株式会社九州経済研究所	2025/09/19
19	TSR情報 No.3069	株式会社東京商工リサーチ	2025/09/19

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60 本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 5 便で運航!!

1 国際定期コンテナ航路について

現在、川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜 LINE（日本総代理店・株式会社シノコー成本）、高麗海運 (KMTC) による韓国（釜山）航路、3 航路週 5 便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜 LINE、KMTC のサービスネットワークによる東南アジア／中国／台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

(1) 航路



航路概要及び船社紹介

3 航路 週 5 便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜 LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 志布志 → 長崎 → 薩摩川内 → 八代 → 伊万里 → 釜山
(月) (火) (水) (木) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 三池 → 薩摩川内 → 釜山
(水) (木) (金)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTC

毎週火・水曜 週2便体制

(1便目)
釜山 → 長崎 → 八代 → 熊本 → 薩摩川内 → 釜山
(日) (月) (火) (火) (水) (金)

(2便目)
釜山 → 伊万里 → 門司 → 徳山 → 薩摩川内 → 釜山
(金) (土) (日) (月) (火) (水)

釜山 → 松山 → 伊予 → 広島
(日) (土) (金) (木)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制
(最大週3便)

神戸 ↔ 薩摩川内 (土)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



韓国



韓国



神戸

〈 船 社 〉

【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG-A LINE CO.,LTD.

〈 日本総代理店 〉

【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-0 日本橋サライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605

川内港代理店

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522

〈 船 社 〉

【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.

〈 日本総代理店 〉

【高麗海運ジャパン株式会社】
〒105-0004 東京都港区新橋 1 丁目 18-16
TEL: 03-3500-5055

川内港代理店

【中越物産株式会社】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町字松原360-21
TEL: (0996) 26-3335 FAX: (0996) 26-3310

〈 船 社 〉

【OOCL (オリエンタル・ライネーズコンテナライン)] (香港)
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

〈 国内運航 〉

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒650-0035 神戸市中央区波花町59番戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620

川内港代理店

【日本通運株式会社 川内支店 川内海運事業所】
〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市港町 360-16
TEL: 0996-31-2521 FAX: 0996-31-2522

乙仲業務・通関業務

【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 3-1-13
TEL: 099-262-0005 FAX: 099-262-0020

株式会社 共進組 外航事務所
〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 1 丁目 24
TEL: 099-203-0794 FAX: 099-260-0795

株式会社 上組 志布志支店鹿児島出張所
〒891-0122 鹿児島県鹿児島市南栄 3 丁目 19-3
TEL: 099-269-4523 FAX: 099-267-7838

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港				1 便	2 便		1 便	1 便
行 先			—	釜山	釜山	—	釜山	神戸

(2024 年 12 月現在)

2 川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備 国直轄事業化

令和3年度には「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」の国直轄事業化が決定され、長さ230m、水深12m岸壁等の整備が令和7年度末の暫定供用を目指して国・県により進められています。



3 川内港貿易補助金

(1) 補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 10万円 ■1年度当たりの上限額 10万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ■1年度当たりの上限額 50万円
リーファコンテナ加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算

産直港湾農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 1万円加算
薩摩國農産品加算	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円加算
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：川内港貿易補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港貿易補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

※薩摩國農産品加算は、薩摩國広域輸出促進協議会を構成する自治体内で収穫、生産又は製造された農産品の輸出を対象とする。

4 川内港木材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金（常熟港外）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 3万円 ■1年度当たりの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり2回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

(3) 補助金（常熟港）

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 5万円 ■1年度当たりの上限額 150万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当たりの上限額 180万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とし、1年度あたり4回を上限とする
燻蒸加算 (新規・継続利用事業者)	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり3回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。 ■バラ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万を加する。1年度当たり4回を上限とする。 ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：川内港木材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5 川内港製材輸出促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用して製材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金及び川内港木材輸出促進補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 6万円 ■1年度当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 4万円 ■1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物（1Kg当たり） 2円 ■1年度当たりの上限額 100万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり50万円を上限とし、1年度あたり2回を上限とする

※新規利用事業者：川内港製材輸出促進補助金の交付実績のない事業者

※継続利用事業者：過年度に川内港製材輸出促進補助金の交付を受けたことのある事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

6 川内港小口混載サービス利用促進補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用した外貿定期コンテナ船を利用する利用運送事業者（第2種）による小口混載サービスを受けた事業者（個人事業者含む）。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

小口混載利用事業者	■小口コンテナサービス利用（1回当たり）1万円 ※1交付対象者当たり10回までを上限とする
-----------	--

7 川内港農産品輸出促進トライアル補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し、新たに農産品の輸出に取り組む事業者、または、新たな国・地域へ農産品の輸出に取り組む企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

(2) 補助金

補助対象経費	■国内での輸送に要する経費 ■川内港から仕向港への会場輸送に要する経費 ■国内荷役・梱包・保管等に要する経費 ■通関・検疫等の輸出手続きに要する経費
補助額	補助対象経費に1/2とする。ただし、1補助対象者1年度あたり20万円を上限とする。

8 リーファコンテナ利用促進支援補助金

(1) 補助対象者

川内港冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）を利用した事業者（個人事業者含む）

(2) 補助金

リーファコンセント利用事業者	■鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設（リーファコンセント）料の1/2 ※鹿児島県港湾管理条例で1時間350円となっているリーファコンセント使用料1/2助成することで1時間あたり175円とする。
----------------	---

※リーファコンセント口数：25口

9 川内港内航移出入モーダルシフト補助金

(1) 補助対象者

川内港において内航定期コンテナ船を利用し、内国貨物を移出入した荷主（個人経営者を含む）に対して交付する。

(2) 補助金

新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物（1個当たり） 1万円 ■1年度当りの上限額 20万円
------------	---------------------------------------

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

10 川内港海外展開支援補助金

(1) 補助対象者

川内港を利用し市内産品の輸出入による販路拡大にて海外展開を図ろうとする事業者に交付するものとする。

(2) 補助金

補助対象経費	■参加料、渡航費、宿泊費、搬送経費、検査料、通訳料、相談料 ■出展用パンフレット等の制作経費 ■その他会長が必要と認める経費
補助額	■補助対象経費額の2分の1 ■1年度当りの上限額 1補助対象者20万円

【問い合わせ先】

薩摩川内市貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 経済シティセールス部 産業戦略課

TEL 0996-23-5111（内線5772）FAX 0996-20-5570

志布志港～南九州における国内外との物流拠点～

1 志布志港について

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した地理的優位性と国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後に有し、南九州地域における国内外の物流拠点、飼料供給基地として背後地域の産業を支えています。

また、コンテナ取扱量は6年連続で10万TEUを超え、原木輸出量は14年連続で日本一に輝いております。

国内外との物流拠点 志布志港



2 世界とつながる航路ネットワーク

志布志港では、外貿定期航路が、台湾、中国、韓国と国際フィーダー航路を含めた4航路週9便体制で就航しており、神戸、京浜、釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

外貿定期航路			
台湾航路	週1便	中国航路	週2便
韓国航路	週4便	国際フィーダー航路	週2便
国内定期航路			
志布志・大阪航路	週7便	東京・沖縄航路	週3便
阪神・奄美・沖縄航路	週4便	沖縄航路	週1便



3 交通ネットワークの整備

東九州自動車道や都城志布志道路（令和7年3月23日全線開通）など広域道路ネットワークの整備により、志布志港へのアクセス性が向上しています。

志布志港を活用することで、モーダルシフトがより一層進展し、カーボンニュートラルの実現やトラック運転手の労働時間規制への対応の一助となることが期待されます。

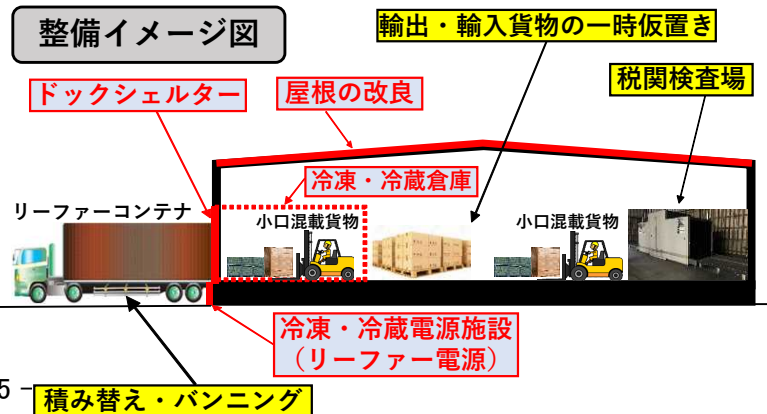


4 産直港湾

志布志港では、背後地域が農林水産物の一大生産地となっているポテンシャルを活かし、新若浜地区国際コンテナターミナルを活用した農林水産物・食品の輸出促進に取り組んでいます。

ターミナル内の公共上屋に温度・衛生管理が可能な荷捌き施設（冷凍・冷蔵倉庫／ドックシェルター等）を新たに整備し、全国で3港目の産直港湾として、大ロット輸出産地の形成に向けた輸出環境の強化を図ります。

整備イメージ図



貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？ (小口混載からも可。)

志布志港 小口混載

検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【小口冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	9日
基隆港(台湾)	3日

【小口ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界180カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！
～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【小口混載に関する相談窓口】 イーキューワルトワイト(株) 080-6215-9384

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口、企業に関すること】 みなと振興グループ 内線 (450・451・452・453)
minato@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 作物グループ 内線 (169・170・171・172)
sakumotsu1@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/
東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401
鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口・混載貨物コンテナを輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、輸出促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業	・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・小口貨物及び複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物)	・助成額 ドライ:1万円/1RT 冷凍:2万円/1RT ・1コンテナ当たり助成限度額 ドライ:3万円/1荷主 冷凍:6万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:30万円/1荷主 冷凍:60万円/1荷主

◆申請方法◆

小口貨物の荷主の場合は、(1)に掲げる①③④と必要に応じて⑤⑥を提出。
複数荷主による小口混載貨物において、荷主の代表者が一括申請を行う場合は、①～④及び必要に応じて⑤⑥を提出。

(1)助成金申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書(様式第1号)
- ②助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ③船荷証券(B/L)の写し
- ④輸出許可通知書の写し
- ⑤輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ⑥定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2)助成金請求に必要な書類

- ①助成金交付請求書(様式第5号)
- ②助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問い合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 みなと振興課みなと振興グループ内)
TEL:099-472-1111(内線452・453) FAX:099-473-2203
MAIL:minato@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁10階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
 - 相談料：無 料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- Tel：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	前屋 隆一	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 国際ビジネス支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内【アイエス通訳システムズ】

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,125～	¥7,500～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥7,600～	¥8,000～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)
一般通訳（英中韓）料金表				
	貿易協会価格		一般価格	
1日料金（8H）	¥57,000～		¥60,000～	
半日料金（4H）	¥33,250～		¥35,000～	

案件ごとに見積を作成しますので、お気軽にお問い合せください。

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



通訳・国際ビジネス支援サービスの御案内【Satsuma Craftworks】

ドイツ語・英語の通訳をはじめ、営業・マーケティング支援等、とくにヨーロッパとのビジネスをサポートいたします。簡単な調査から出張や視察のコーディネート、営業のポイントメント等、お気軽にご相談ください。

貿易協会会員様向けの国内通訳料金は下記の通りです。

商談・視察・研修等の通訳 貿易協会価格（令和6年度）		
	英語	ドイツ語
1日料金（8H）	52,000円（税込）	55,000円（税込）
半日料金（4H）	33,000円（税込）	35,000円（税込）

【お問い合わせ】

Satsuma Craftworks
〒891-0114 鹿児島市小松原
Tel : 050-5539-7202
E-mail : contact@satsuma-cws.com
Web : <https://satsuma-cws.com/interpretation/>

メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局(info@kibc-jp.com)までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス(info@kibc-jp.com)へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会公式Instagramの御案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会の公式 Instagram を開設しました。

当協会が実施する事業やイベントなど、貿易に関する情報を随時発信していきますので、ぜひフォローと「いいね！」をお願いします！

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram **アカウント名 : trading.kboueki**

URL: <https://www.instagram.com/trading.kboueki/>

★公益社団法人鹿児島県貿易協会公式 Instagram QR コード★



令和7年10月14日に「南の宝箱鹿児島輸出商談会2025」を鹿児島サンロイヤルホテルにて開催します。県内出展企業、参加バイヤー様に多数お申込み頂きました。

商談会開催に向けて、県内出展企業の皆さま向けに「より良い商談のためのポイント」を作成しました。過去商談会参加バイヤーからの声などを盛り込んでいます。商談会以外の場面でも、皆様にお役立て頂ければと思い共有させていただきます。

南の宝箱鹿児島輸出商談会2025

より良い商談のためのポイント

令和7年10月14日(火)の商談会開催に向けて、昨年度開催のアンケートより「商談に必要なこと(ポイント)」や「バイヤーが求めていること」、「過去の出展事業者の声」などをお伝えします。ぜひ参考にしてください。



バイヤーの声(昨年度アンケートより)

バイヤーは多くの事業者から日々提案を受けているため、商品の魅力が十分に伝わる提案が必要です。商談にあたっては、以下の点を意識して事前準備や自社商品のPRをお願いします。



「美味しい〇〇」では商品のこだわりや魅力が伝わらない。美味しいは当たり前で、既に取り扱っている類似商品や他県産との差別化、付加価値の提案がほしい。

商品の強みやこだわり、商品や会社のストーリー性、他県産・他国産との違い など

例：美味しい〇〇 → 原料の△△にこだわり、△△の独特な風味を感じられる〇〇です

なぜ美味しいか具体的に説明すれば印象UP！

「商品シート」はバイヤーに配布するから「メッセージ・アピールポイント」、「商品説明」の欄はしっかり書いてほしい！



希望する輸出先国の規制面などの情報はあらかじめ確認しておいて欲しい。

食品は輸送に時間がかかることから、賞味期限は最低でも1年求められることもあります。



販促用パンフレットに多言語(英語)版のパンフレットがあれば分かりやすい。

多言語パンフレットのほか、PR動画を準備し、視覚的に訴えることも有効です。

特に工芸品・生活用品は製造現場の動画を用意しておく大きなアピールポイントになる！



サンプル提供を積極的に行ってほしい。

商品を知ってもらうには実際に目で見て、手に触れ、食べてもらうことが一番。カタログでの説明だけでは、商品の印象も残らず、成約を判断することが難しいかもしれません。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：122社（令和7年9月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 20名

監事 1名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。